

アナリスト レポート

緩やかに持ち直している

県内景気天気図

景気全体



生産活動



個人消費



民間設備投資



住宅投資



公共投資



雇用情勢



凡 例

☀️ 晴れ ☁️ 晴れ一部曇り

☁️ 曇り ☁️ 曇り一部雨

🌧️ 雨

前月比

📈 上昇・好転 📉 横ばい

📉 下降・悪化

県内景気の動向

現状 県内製造業の生産活動を鉱工業生産指数でみると、前月比では生産用機械や輸送機械などが低下したものの、化学や汎用・業務用機械などが上昇したため、全体では4か月ぶりの上昇となった。なお、生産用機械は、前月からは低下するも、5か月連続で200を超える高水準を維持している。

需要面を各業態の販売額でみると、百貨店・スーパーは、衣料品や家庭用品、身の回り品などの減少が続いているものの、ウエイトの高い飲料品が7か月連続で増加し、家電機器も2か月連続で増加したため、全店ベースでは2か月連続で増加している。また、ホームセンターが3か月連続で減少し、コンビニエンスストアが5か月ぶりに減少したものの、ドラッグストアが家計の低価格志向の強まりなどから42か月連続で増加し、家電大型専門店も3か月連続で増加している。これらの結果、小売業6業態計の売上高は4か月連続かつ僅かながら増加している。ただし、物価上昇を考慮すると、実質個人消費はこのところ弱含みで推移しているとみられる。また、自動車の販売状況は、乗用車の新車登録台数が3か月連続で大幅増加し、軽乗用車の販売台数も3か月連続で大幅増加したため、3車種合計は3か月連続で大幅増加している。ただし、前年は一部メーカーによる認証不正問題による落ち込みがみられた時期であり、23年比ではマイナスとなっている。

投資需要では、民間設備投資の指標である民間非居住用建築物着工床面積が3か月連続で大幅減少したものの、7か月ぶりに10万平米超えの高水準となった。また、新設住宅着工戸数は2か月ぶりに大幅増加となった。

このような中、雇用情勢をみると、新規求人倍率

京滋の景気動向

京都府・滋賀県の景気は、緩やかに回復している。個人消費は、緩やかに持ち直している。観光は、増加している。設備投資は、一部で先送りする動きがみられるが、全体としては増加している。住宅投資は、増加傾向にある。公共投資は、高水準で推

は2か月ぶりに低下、有効求人倍率は4か月ぶりに僅かながら低下、就業地別の有効求人倍率は前月からほぼ横ばいとなった。また、常用雇用指数は2か月連続で僅かながら低下したものの、製造業の所定外労働時間指数は3か月連続かつ大幅上昇している。

これらの状況をまとめると、製造業の生産活動は、ウエイトの高い化学などが上昇し、生産用機械が高水準を維持したため、全体では4か月ぶりに上昇した。需要面では、小売業6業態計の売上高は4か月連続かつ僅かながら増加しているものの、実質個人消費はこのところ弱含んでいるとみられる。投資需要では、民間設備投資が7か月ぶりの高水準となり、住宅投資と公共投資が大幅増加した。よって、県内景気の現状は、緩やかに持ち直しているとみられる。

今後の動向 県内製造業の生産活動は、当面は緩やかな持ち直しの動きが続くとみられるものの、先行きについては輸出関連企業を中心にトランプ米政権による強硬な関税政策の影響が懸念される。個人消費については、購入頻度の高い食料品やエネルギーなどが高騰している影響で家計の低価格志向が強まっているものの、賃上げの動きが続けば徐々に持ち直していくとみられる。投資需要については、企業の人手不足を背景とした省力化・省人化投資、デジタル関連の情報化投資、脱炭素に向けた環境対応投資など、将来を見据えた投資の増加が期待される。

これらの状況から、今後の県内景気については、緩やかな持ち直しの動きが続くとみられる。ただし、トランプ米政権による通商政策などによって世界経済の不確実性が極めて高くなっており、下振れリスクが高まりつつあることに注意する必要がある。

移している。こうした中、生産は、緩やかに持ち直している。また、雇用・所得環境は、緩やかに改善している。

【日本銀行京都支店:「管内金融経済概況」(2025年4月15日発表)より】

「鉱工業生産指数」の前月比は

4か月ぶりに上昇

- ・鉱工業生産指数(2015年=100)の「原指数」(2025年2月)は101.4、前年同月比+19.6%となり、2か月ぶりに大幅上昇した。「季節調整済指数」(以下、「季調済指数」)は109.1、前月比+5.4%で、4か月ぶりに上昇し、季調済指数の3か月移動平均値(2月)は106.5、前月比+0.1%と、2か月ぶりに僅かながら上昇した。
- ・業種別季調済指数の水準が100の基準を上回ったのは、「生産用機械」(221.5)と「化学」(171.7)などで、一方、下回ったのは、「電子部品・デバイス」(40.4)、「輸送機械」(65.7)、「金属製品」(65.8)、「窯業・土石製品」(66.4)など。「生産用機械」は5か月連続で200超の高水準となっている。
- ・前月に比べ高ウエイトで上昇した業種は、「化学」(前月比+48.0%、主な変動品目:化粧品)や「汎用・業務用機械」(同+17.9%、同:運搬装置)などで、一方、低下したのは、「生産用機械」(同▲19.4%、

「小売業6業態計売上高」は4か月連続かつ僅かながら

増加するも、実質個人消費は弱含みで推移

- ・「消費者物価指数(生鮮食品を除く総合／大津市／2020年=100)」(25年3月)は108.4、前年同月比+2.6%、前月比+0.1%となった。前年同月比は41か月連続で上昇している。中分類指数の主な項目をみると、「穀類」(前年同月比+24.5%)、「身の回り用品」(同+12.8%)、「電気代」(同+11.6%)、「菓子類」(同+10.1%)など、ほとんどの項目で上昇が続いている。
- ・「名目賃金指数(現金給与総額、事業所規模30人以上、2020年=100)」(2月)は85.3、同+1.8%と13か月連続で上昇、「実質賃金指数」は77.2、同▲1.9%で3か月ぶりに低下した。
- ・「百貨店・スーパー販売額(全店ベース=店舗調整前、対象101店舗)」(2月)は、21,658百万円、同+2.2%と2か月連続で増加している。品目別では、「衣料品」(前年同月比▲5.9%)が6か月連続で減少、「家庭用品」(同▲5.9%)が5か月連続で減少、「身の回り品」(同▲12.8%)が8か月連続かつ大幅減少しているものの、ウエイトの高い「飲料品」(同+3.0%)が7か月連続で増加し、「家電機器」(同+0.7%)も2か月連続で増加している。「既存店ベース(=店舗調整後)」(同+1.8%)は24か月連続で増加している。
- ・大型専門店(全店ベース=店舗調整前)では、「ホームセンター」(2月/68店舗)が2,468百万円、同▲9.4%と、3か月連続で減少しているものの、「ドラッグストア」(同/261店舗、前年差+4店舗)が8,875百万円、同+1.5%と、家計の低価格志向の強まりなどから42か月連続で増加し、「家電大型専門店」(同/41店舗)が3,306百万円、同+3.9%と、3か月連続で増加している。「コンビニエンスストア」(同/535店舗)は8,758百万円、同▲2.8%となり、5か月ぶりに減少した。
- ・これらの結果、「小売業6業態計売上高」(2月)は45,065百万円、同

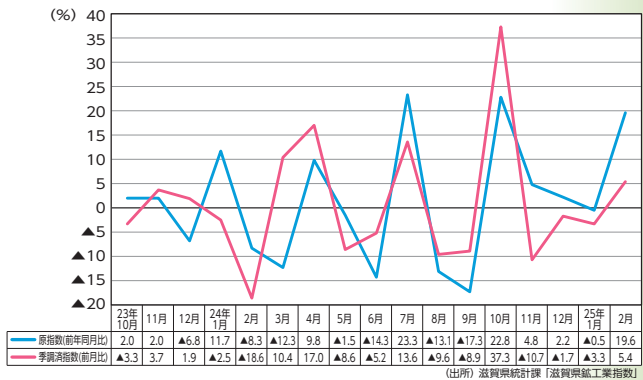
「新設住宅着工戸数」は

2か月ぶりに大幅増加

- ・「新設住宅着工戸数」(25年3月)は1,164戸、前年同月比+81.3%となり、2か月ぶりに大幅増加した。
- ・利用関係別では、「持家」は476戸、同+37.2%で、4か月ぶりに大幅増加し(大津市106戸、彦根市50戸など)、「貸家」も484戸、同+240.8%で、2か月ぶりに大幅増加した(草津市129戸、彦根市54戸、大津市50戸など)。「分譲住宅」は199戸、同+30.9%で、2か月ぶりの大幅増加となり(大津市109戸など)、うち「一戸建て」は129戸と2か月ぶりに増加(前年差+44戸)、「分譲マンション」は70戸で7か月ぶりに増加した(同+3戸)。「給与住宅」は5戸。

同:半導体・フラットパネルディスプレイ製造装置)や「輸送機械」(同▲11.6%、同:自動車部品)などとなっている。

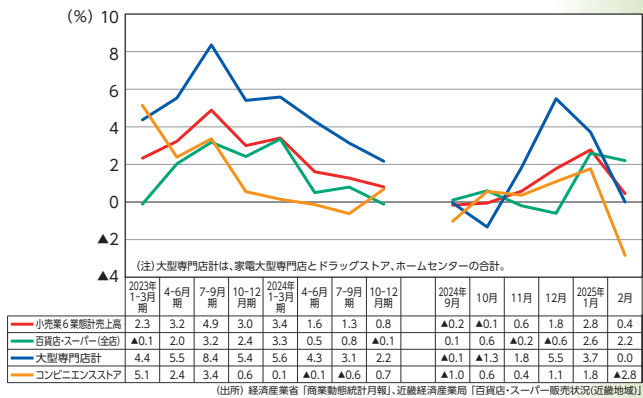
鉱工業生産指数の推移(滋賀県、2015年=100)



+0.4%と、4か月連続かつ僅かながら増加している。ただし、消費者物価上昇分(帰属家賃を除く総合、2月、前年同月比+3.7%)を考慮すると、実質個人消費はこのところ弱含みで推移しているとみられる。

・「乗用車新車登録台数(登録ナンバー別)」(25年3月)については、「普通乗用車(3ナンバー車)」が7か月ぶりに僅かながら減少したものの(2,703台、前年同月比▲0.3%)、「小型乗用車(5、7ナンバー車)」が3か月連続で大幅増加したため(1,253台、同+53.0%)、2車種合計では3か月連続で大幅増加している(3,956台、同+12.1%)。また、「軽乗用車」の販売台数も3か月連続で大幅増加している(2,137台、同+10.7%)。これらの結果、3車種の合計は3か月連続の大幅増加となった(6,093台、同+11.6%)。ただし、前年同月は一部メーカーの認証不正問題の影響から自動車販売が大きく落ち込んだ時期であり、23年3月比では▲13.4%となっている。

百貨店・スーパー、大型専門店、コンビニエンスストアの小売業態別販売額(前年同期(月)比)



新設住宅着工戸数の推移(利用関係別)

